

アピカホールから あなたに

ポナンタゴン

Vol.72

2014年4月-6月

日本最古のプロ交響吹奏楽団が奏でる
芳醇かつダイナミックなサウンドが
西協市民会館を包み込む!!



大阪市音楽団の皆さん

第23回

アピカ・フレッシュユンコンサート

四月二十日開催

第125回
アピカ・フレッシュユンコンサート

大阪市音楽団が西協市民会館を包み込む

五月十一日開催

■奇稿

辻 浩二

アピカ啓蒙

アンサンブル教室

ワークショップ

八月三日開催

うかわ先生の

おんがく談義

音楽の話輪和 Wa

私と楽器との出会い

■文化事業一覧表(別紙)

西協市立音楽ホール

Apika
アピカホール

大阪市音楽団が西脇市へやってくる

一般社団法人 大阪市音楽団 事務局長 辻 浩二

「大阪市音楽団」は、大阪市直営の吹奏楽団として90年の歴史を刻んできました。そして、今年4月から一般社団法人大阪市音楽団として新しい時代を迎えます。

歴史の始まりは、大正12年、第1次世界大戦後の軍縮に伴い廃止となる第4師団軍楽隊で、多くの市民の声で新たに結成を求められました。しかし、運営が思うようにならず昭和7年には大阪市に移管され、大阪市音楽団として活動を始めるにいたしました。

この間、1980年代に大きな行政改革があり大きな議論がなされましたが、マネージメント部門の創設で若干の人員削減で済みました。

しかし、今回は、財政難が続く大阪市において、市政改革の方針により音楽団の廃止を決定することとなったわけです。日本でも唯一の自治体直営の楽団であっただけに、市議会でもいろいろな議論がありました。特に、文化芸術は自治体がどのような形で育んでいくのかという問題も大きく取り上げられましたが、結局、音楽団を廃止という方向に持っていくことしかできなかったのです。でも、私たちは、これまでファンとして応援していただいた皆様にお応えできるよう、出来る限りの力を結集して、新しい体制作りを行って参りました。

活動自体は、これまで大阪市教育委員会に属する関係で、大阪市内に限定されておりましたが、今後は広く日本全国、いや世界を活動エリアとして幅広い展開をして参ります。

このたび、兵庫県西脇市の（公益財団法人）西脇市文化・スポーツ振興財団様よりご依頼をいただきました。私が知る限り西脇市は日本のへそと言われ、文化観光を含めて豊かなところなんです。最近では、黒田官兵衛のゆかりの地としても話題になっておりますが、多くの文化人や芸術家が出ておられることも聞いております。

大阪市音楽団は、日本を代表するプロの吹奏楽団のひとつであり、全国の吹奏楽ファンにもおなじみの楽団です。ここ西脇市でも吹奏楽は盛んであると認識しております。特に中学校・高校の吹奏楽部のみなさんは、毎年夏に行われる「全日本吹奏楽コンクール」の課題曲参考演奏で耳に馴染んでおられることと思います。

今年の課題曲までは、東京佼成ウインドオーケストラですが、来年から2年間は私どもの演奏となります。

今回のコンサートでは、吹奏楽を愛する西脇市の中学校・高校の皆様へ専門家としての演奏と、音楽を愛する市民の皆様へ心から楽しんでいただける音楽を多数プログラミングして、心行くまでご堪能いただければと考えております。

この機会に、西脇市の皆様にお会いできることを心から楽しみにしております。

どうぞ、たくさんの皆様にご来場賜りますように心からお待ちしております。



大阪市音楽団

プロフィール

大阪市音楽団は大正12年（1923年）に誕生した日本で最も長い歴史と伝統を誇る交響吹奏楽団です。前身は明治21年（1888年）大阪に設置された陸軍第四師団軍楽隊で、大正12年3月廃隊の折、存続を望む多くの市民の声が大阪市を動かし、同年6月大阪市音楽隊として組織され、昭和21年（1946年）現在の名称に改められました。以来、『市音(しおん)』の愛称で市民の楽団として親しまれています。

大阪市公式行事での演奏をはじめ、市民の情操を豊かにするために「定期演奏会」「たそがれコンサート」「ランチタイム・コンサート」「シティホールコンサート・音楽の通り道」等を実施し、吹奏楽曲、クラシック曲からポピュラー曲まで誰もが楽しめるコンサートを展開しています。園児・児童を対象とした「幼稚園・小学校合同音楽鑑賞会」は、音響、照明、舞台設備の整ったホールで生の音楽にふれる機会を提供することで、情操教育の効果をより一層高めています。

高まる市民の意欲に応えるために、生涯学習の場として「市民音楽教室」を開催し技術指導を行い、学校教育においては、中学校・高等学校の生徒を対象とした「吹奏楽講習会」「吹奏楽学校別指導」を実施してクラブ活動支援に力を注いでいます。

新曲の紹介や演奏法の解説等を行う「吹奏楽フェスタ」、大阪から世界に向けて発信する自主制作CD「ニュー・ウィン・ド・レパートリー」は、より専門

的な知識や技術を求める人たちに最新の吹奏楽情報を提供しています。

依頼演奏においては、「宮川彬良&大阪市音楽Dahhhhhn!!」「全日本吹奏楽コンクール課題曲参考演奏の録音・録画」「センバツ高等学校野球大会入場行進曲の録音」「大相撲春場所千秋楽での式典演奏」および各都市での演奏会や吹奏楽講習会など、多方面からの要望にも応えています。

楽団の演奏水準の向上と多彩なコンサートを実現するために、芸術顧問や首席指揮者をはじめ多くの指揮者を招聘しています。また国内外の作曲家とも活発に交流し、吹奏楽の可能性を追究しています。

これまでに3度の大阪文化祭賞、日本民間放送連盟賞、日本吹奏楽アカデミー賞演奏部門賞、大阪芸術賞を受賞。

2003年より秋山和慶氏が特別指揮者・芸術顧問に、2010年からは宮川彬良氏がアーティスティック・ディレクターに就任。

大阪市直営廃止に伴い、2014年4月より音楽監督に宮川彬良氏を、芸術顧問に秋山和慶氏を迎え「一般社団法人大阪市音楽団」として活動開始。



4月20日(日)

第23回「アピカ・フレッシュコンサート」

私の原点に感謝の気持ちをこめて

笹倉 可奈子

私とピアノとの出会いは、4歳のときでした。はじめは電子ピアノでした。4歳上の兄が習っていたこともあって、自然と楽しんで弾いていたことを覚えています。

母は厳しかったのですが、レッスンの先生は優しく、合格をもらおうとまた次の曲も頑張ろうという気持ちになりました。他にも習い事はいくつかしていましたが、ピアノはだんだん私の中で特別なものになっていきました。

そんな中、アピカホール主催の「弘中孝と子どもによるピアノ・デュオ・コンサート」に出させていただいたことは、とても大きな経験になりました。このコンサートは、「間違えてはいけない」というプレッシャーと戦うのではなく、「どうすればいい演奏ができるのか」を弘中先生のアドバイスの中から考える場であったと思います。

子どものためのコンクールは数多くありますが、ピアニストの先生と連弾で演奏会に出

られるような機会はほとんどありません。そして幸運にもそれに巡り会えたことを今改めて嬉しく思い、このような素晴らしい機会をつくって下さった方々に感謝しています。

私は音楽大学で4年間学ぶ中で、より高いレベルの演奏を目指すとともに、ピアノだけでなく、いろいろな音楽や芸術に触れることができました。

卒業した今、振り返って感じるのは、私の原点がこの西脇市でピアノや音楽に対する温かい気持ちを育ててもらったことにあるということです。

この春から新たな場所でさらに音楽や教育について学び、将来は音楽を教える仕事に就きたいと考えています。

今回出演させていただくフレッシュコンサートでは、これまでの感謝の気持ちを込め、この西脇市に少しでも恩返しができればという思いで演奏したいと思っています。

出演者



笹倉 可奈子
(西脇市出身)
ピアノ



中安 修也
(小野市出身)
ピアノ



森脇 愛
(西脇市出身)
ピアノ



安岡 真理子
(加東市出身)
マリンバ

アピカ・フレッシュコンサートは、「地元出身」で、音楽系大学を卒業された方を対象に、これからのご活躍を期待して開催します。

入場料 1,000円 (当日券同額)

お問合せ・チケット予約 アピカホール TEL (0795) 23-9000

小学1年生から中学3年生まで

ヴァイオリンを弾いてみよう!

楽器がなくても大丈夫!

ヴァイオリン ワークショップ

弦楽器に興味はあるけど・・・触ったこともないけれど・・・。
初めての子どもたちも みんなで弦楽器を体験しましょう。



と き: 8月3日(日)

と ころ: 西脇市立音楽ホール「アピカホール」

定 員: 30人程度

(1回の定員は、5~10人を予定しています。)

時 間: 60分

内 容: **ステップ1**→ヴァイオリンの音色を聴いてみよう!

ステップ2→ヴァイオリンを触ってみよう!

ステップ3→ホールで演奏してみよう!

※アピカ・ジュニア・ストリングスが演奏をお手伝いします。

指 導 者: アピカ・ジュニア・ストリングス講師

藤井允人先生 西山枝里先生

参 加 費: 1,000円 (当日ご持参ください。)

対 象: 北播磨地域 (西脇市・三木市・小野市・加西市・加東市・多可町) 在住の
小学1年生~中学3年生

申 込 み: 所定の用紙に必要事項をご記入の上、
7月19日(土)までにアピカホール
へお申し込みください。(FAX可)

そ の 他: 参加時間等の詳細は、申込締切後
お知らせします。



前回のワークショップ風景2013年8月4日

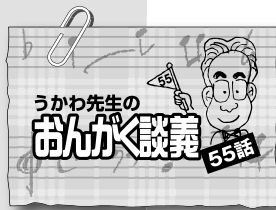
申込・問合せ 西脇市立音楽ホール「アピカホール」 〒677-0015 西脇市西脇991

TEL: 0795-23-9000 FAX: 0795-23-9031 (休館日: 毎週水曜日)

プロフィール

藤井 允人 (ふじい まさと) 先生
・元大阪フィルハーモニー交響楽団
コンサートマスター
・現在栗東さくらジュニアオーケ
ストラアカデミー校長

西山 枝里 (にしやま えり) 先生
・西脇市出身・在住
西脇小学校オーケストラ部にて、
ヴァイオリンを始め、大阪音楽大学卒業
同大学専攻科を修了



音楽の名著紹介シリーズ(第1回)

百田尚樹『至高の音楽—クラシック永遠の名曲—』

12月の半ばだったと思いますが、カーラジオから、大ベストセラー『永遠の0』で有名な百田尚樹さんの声が流れてきました。

本屋大賞を受賞した『海賊とよばれた男』を書き終えたあとの最新刊は、『至高の音楽』(PHP研究所刊)という本で、CDが付いており、CDだけで2,000円の値打ちはあるため、CD付きで1,800円はものすごくお買い得だとPRしていました。

早速、次の日、書店の店頭で手に取ってみました。私はシューベルトの研究をしていますので、内容が優れているかどうかは、シューベルトについて百田さんがどのようなことを言っているか読めば即座に判断できると思います、第21曲 シューベルト「死と乙女」のページに目を通してみました。

そして、とても驚きました。そんじょそこらの音楽評論家や音楽学者よりも、シューベルトの音楽の本質が、鋭く深く捉えられていたからです。この人の感受性は飛び抜けたものがある、この人の書いたものなら面白そうだと思います、直ちに買い求めた次第です。

この本は、『一個人』と『Voice』という二つの雑誌に連載されていたクラシックエッセイをまとめたもので、百田さんが大好きな25曲(プラス1曲『永遠の0』エピローグ執筆時に聴いた曲)がエッセイ風に紹介してあります。

音楽評論家や音楽学者の場合、客観性を保とうという意識がどうしても働くため、語り口が冷静になってしまいがちで、そのような堅苦しい文章を読んでもピンとこないという方もたくさんおられることでしょう(音楽評

論家の中にも例外的に情熱的な文章を書く人もいます。宇野功芳さんなどはその例外の一人で、そのため彼の文章を読んでクラシックの世界に引き込まれた人も数多くいるのではないのでしょうか。かくいう私もその一人で、中学1年の時に、その当時発行されていた『LP手帳』という音楽雑誌の中で彼が書いていたクナッパーツブッシュ指揮ウィーン・フィルのLPについての情熱ほとばしる評論に接したことで大きな影響を受けたことが懐かしく思い出されます)。百田さんの文はそうではありません。曲に対する思いが熱く率直に語られています。

例えば、第15曲 ベートーヴェン「第5交響曲」は、次のような調子で語られています。

「第三楽章では再び暗い運命がやってくる。運動動機は第一楽章のように激しくはないが、不幸な人間をあざ笑うかのようなメロディーだ。(中略)やがて重い雲が天を覆うように、すべてが暗黒の世界へと変わっていく。

が、ここでベートーヴェンはすごいことをやってのける。世界が暗黒に変わったと思ったまさにその時——天を覆っていた黒い雲が大きく裂けて、眩い光りが世界を照らすのだ。

この効果の素晴らしさと言ったらない。どんな優れた劇作家や小説家でも書き得ないほどの劇的なシーンであり、『文学は音楽に敵わない』と思わされる瞬間である。具体的に言うと三楽章から切れ目なしに四楽章に突入するのだが、三楽章のラストの不気味に引き延ばされた短

調の和音が、突然輝かしいハ長調に転ずるのだ。この部分を聴いて心を動かされない人は、クラシック音楽、いや音楽そのものに無縁の人と言ってもいい。

第四楽章は勝利の音楽である。耐えに耐えた苦しみから解放され、暗い運命を叩きのめす。……」

別のページには、筆者の思いが次のように綴られています。

「この曲は私にとっても特別な曲である。若いころ、人生に悩み、仕事で悩み、恋に悩んだ時、幾度この曲を聴いて元気付けられたかわからない。いや、私だけではないはずだ。この曲を聴くことで、苦難を乗り越えた人は何人もいたに違いない」。

他にも、たとえば、第3曲 モーツァルト「交響曲第25番」における次のような指摘のようにキラリと光る感受性が随所にちりばめられています。

「私はこの曲にはモーツァルトの本当の心が現れているような気がする。喩えてみれば、ふだんは地底の奥深くに眠る熱いマグマが突然の噴火と共に噴出するかのようだ。我々が美しい緑の山とと思っている山は決してそうではなかったのだ」。

もし、この本で気になる点があるとするれば、それは、百田さんの演奏に対する考え方で

「真の名曲は誰が演奏してもよい」というのが百田さんの持論のようで、本書の中には、「音楽会社がレコードやCDのために録音する演奏家というものは、すべて超一流の演奏家である。はっきり言って、誰の演奏を聴いても素晴らしい」などという文章まで登場してきます。しかし、はたしてそういうものでしょうか。ちょっと楽天的すぎるのではないのでしょうか。私の専門のシューベルトを例にとりますと、不治の病に起因する例えようもなく深い絶望感に心から共感できているような演奏にはめったにお目にかかることはありません。ぬるま湯につかったような甘っちょろい演奏が大多数を占めているのです。

しかしながら、百田さんは、別のところで、「私は『巨匠』と呼ばれる過去の名指揮者が好きなのである。これは、単なる懐古趣味とは違う。古い指揮者の演奏はその多くが強烈な個性を放っているのだ。それに比べて現代の指揮者は誰の演奏を聴いても同じに聴こえる。悪く言えば金太郎飴のような演奏なのだ」といったしごく真っ当なことも言っていますので、先程のような持論が一体どこから出てきたのか首をかしげたくになります。

ともあれ、この本は、さすがに作家の書いた文だけあってたいへん読みやすく、しかも、それぞれの曲の本質が深く掘り下げられていますので、初心者だけではなく通を自認する人にとっても教えられるところが多々あるように思われます。

元同志社大学文学部講師(音楽学) 鶴川 真

西脇ロイヤルホテル

 Daiwa House Group®

兵庫県西脇市西脇 991 番地 〒677-0015
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

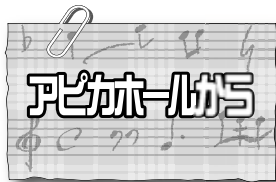
詳しくはオフィシャルホームページで >>> <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp>

レストラン・ラフィネ

【朝食】 7:00~10:00
【ランチ】 11:30~14:30 (L.O.14:00)
【ディナー】 17:30~21:30 (L.O.21:00)
【喫茶】 10:00~17:30

和食処・織乃里

【昼】 11:30~15:00 (L.O.14:00)
【夜】 17:30~ (L.O.21:00)



平成26年度 アピカホール弦楽アンサンブル教室

アピカ・ジュニア・ストリングス参加者募集

弦楽アンサンブルを楽しもう!

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスによる
弦楽アンサンブル教室を開催しています。
みんなで楽しい弦楽合奏を体験しましょう。



対象：北播磨地域（西脇市・三木市・小野市・加西市・加東市・多可町）
在住で、弦楽器を習っている小学4年生～高校3年生 20人程度
※鈴木ヴァイオリン（ヴィオラ、チェロ）教本第1巻を終了程度。
※4年生未満の方はお問い合わせください。

とき：月3回程度の週末

ところ：西脇市立音楽ホール「アピカホール」

指導者：藤井允人先生
西山枝里先生

内容：藤井先生による 合奏練習
西山先生による パート練習&合奏練習
年に一度コンサートを開催します。



第2回ミニコンサート2014年2月16日

参加費：3,000円/月

申込み：所定の用紙に必要事項をご記入の上、アピカホールへお申し込みください。

申込・問合せ 西脇市立音楽ホール「アピカホール」 〒677-0015 西脇市西脇991
TEL：0795-23-9000 FAX：0795-23-9031（休館日：毎週水曜日）

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.



☎677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)

KOBE STYLE

Kitchen & Reform

www.kobe-style.co.jp

〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中6-9 TEL:078-857-8424
神戸ファッションマート10F FAX:078-857-8425

アピカホールの合唱団 見学・体験者募集

歌が好きな子どもたちと大人の方々が集まる合唱団です。年に一度プロと一緒に演奏会を行っています。歌うことが大好き！歌ってみたい、合唱団に入りたいと思ったら、一度合唱団の練習を見に来てください。

見学・体験日：毎月最終練習日〔4/21・5/26・6/30・7/28〕

児童合唱団 18：00～19：00

混声合唱団 19：30～21：00

対象：児童合唱団員（小学1年生から6年生）

混声合唱団員（中学1年生から一般）

西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町在住の方及び西脇市内在学・在勤の方。

申込み：参加希望日までに電話またはFAX、メール等でアピカホールへお申し込みください。

その他：児童合唱団の見学・体験は、保護者同伴でご参加ください。
（5歳児以下のお子様は、見学のみになります）

参加費：見学・体験は無料

[申込み・問合せ先]

西脇市立音楽ホール「アピカホール」

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991

TEL：0795-23-9000 FAX：0795-23-9031

E-mail：apikahall@ever.ocn.ne.jp



アピカ児童・混声合唱団員 随時募集中!

児童合唱団

対象：小学1年生から6年生
練習：月曜日/月3回 18：00～19：00
参加費：2,000円/月
内容：ソルフェージュ（音符の書き方、読み方、視唱、聴音などの音楽の基礎）を取り入れながら、呼吸法や発声法を学び、音楽劇にも取り組んでいます。

混声 Coro アピカ

対象：中学生から一般
練習：月曜日/月3回 19：30～21：00
参加費：3,500円/月（コンサート負担金を含む）
内容：毎回、百合花先生の指導のもと、呼吸法や発声法の基礎練習から始まり、ホールの響きを楽しみながら練習しています。

対象：西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町在住の方及び西脇市在学・在勤の方。

指導者：百合花(ゆりか)先生

相愛大学音楽学部卒業。ベートーヴェン「第九」のアルト・ソリストとしてデビュー。以後モーツァルト「レクイエム」、オペラ「ガラシャ」のタイトルロールほかオペラ公演に多数出演。莊田作、伊原直子、寺谷千枝子の各氏に師事。ライツ室内管弦楽団付きソリストとしても活躍中。秋山麻子先生(ピアノ)

申込方法：所定の用紙にご記入の上、アピカホールへお申し込みください。

「森へいこうよ! 片山みやび展」

- 雲のゆっくり過ぎる国 -
~6月29日(日)

現代美術の分野で注目を浴びている美術家、片山みやびの版画の代表作と新作を含めた油彩とガラス作品を展示し、自然との交感を通して光と色彩に満ちた芸術世界の作品を紹介。



「森へいこうよ! 片山みやび展」ポスター

開館時間 午前10時~午後5時(入館4時30分まで)
入館料 大人310円(260円)高・大学生210円(160円)
小・中学生110円(80円)(20名以上団体割引料金)
※コロナカード可
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

●アトリエ個展シリーズ

「第9回西脇市サムホール大賞受賞作家展」

- VOL.1 優秀賞 ●松本 サトヨ 展
4/1(火)~4/20(日)
- VOL.2 優秀賞 ●多田 孝好 展
4/22(火)~5/11(日)
- VOL.3 優秀賞 ●蛇目 展(※アーティストネーム)
5/13(火)~6/1(日)
- VOL.4 優秀賞 ●橋本 哲史 展
6/3(火)~6/22(日)

※アトリエシリーズは無料

第10回全国公募 西脇市サムホール大賞展

応募受付中!!

公募締切 8月27日(水)

会期 11月16日(日)~12月14日(日)

岡田准一主演による話題作品

映画「永遠の0」上映会

とき 6月8日(日) ①10:00~ ②14:00~
ところ 市民会館 大ホール **全席自由**
入場料 一律800円(当日1,200円)

西脇市民会館

TEL.0795-22-5715

休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)

きて☆みて☆きいて!
第16回「あなたが主演フェスティバル」

とき 7月13日(日) 9:30~16:30

ところ 市民会館 全館

内容 ステージ発表、NSKのど自慢、手づくり趣味の市、
100金遊び市(金魚すくい・ヨーヨーつり・わたがし・くじびき他)

出場者、出店者募集中!
詳しくは市民会館まで
お問い合わせください。

※ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/shiminkaikan/> E-mail: shiminkaikan@ever.ocn.ne.jp

音楽の 話・輪・和・Wa

私と楽器との 出会い

寺尾 寿記

私は、高校2年生の夏休み前であった。先輩がわが家に突然バンジョーとLPレコードを持ち込んで来た。いきなり、来週末までにレコードの二曲目の曲が弾けるようにと言った。ハイと返事したものの、バンジョーは見たことはあるが、チューニング、弾き方なんてわからない。そこで、LPの二曲目の溝の色が変わるほど聴いた。さらに教則本を求め、学校をサボり神戸まで探し回った。

英語版の教則本を見つけたが、高額(40年前で1万円)すぎて手が出せなかった。しかたなく、チューニング方法のみ立ち読みした。家でレコードの回転数を半分にし、一音一音を耳コピーし、その一曲を2週間て弾けるようになった。そして、練習で先輩が感動されたのを、懐かしく今もはっきり覚えてる。

当初はカントリーミュージックに傾倒していた。ジャズ喫茶に出入りしはじめた。ジャズに興味湧き、店の紹介で今のバンドに所属して35年が過ぎた。当初からのメンバーは多数の入れ替わりを経て、今では私を含め2人となった。

若いメンバーがバンドを継承してくれるようになったが、体が動く限り頑張ろうと思ってる。年間40回前後のライブ活動をしており、関西圏で継続して行われているイベントには、当初から毎年参加している。(神戸ジャズストリート

編集後記

明るく親しみやすいウィーンオペレッタが終わりました。お馴染みのソリストが6年ぶりに舞台狭しと歌って踊る姿に、『ブラボー!ブラボー!』と客席から歓声があがっていました。歌の意味は分からなくても、藤原さんの解説から想像してうっとりとして観ていました。音楽の最大の魅力はそれを観た人、聴いた人

を、幸せな気持ちにさせることだと改めて感じました。お気に入りの音楽を聴いている時ほど、音楽が身体に及ぼす健康パワーは、効果が高いと言われています。

吹奏楽では日本を代表し、長い歴史のある『大阪市音楽団』の演奏会があります。吹奏楽の醍醐味を味わってください。(Green)

アピカホール

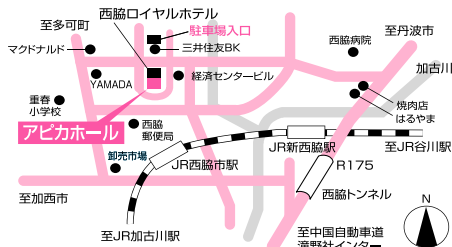
催しガイド

4月～7月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特集記事
4/20(日)	第23回 「アピカ・フレッシュコンサート」	15:00～	1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P4
4/29(火・祝)	国際ソロプチミストかすぎ野 15周年記念チャリティーコンサート “パーマネントフィッシュ”	14:00～	2,000円	国際ソロプチミストかすぎ野 ☎0795-22-3901 西脇商工会議所内 高野(平日のみ)	
5/3(土)	シルバーコーラスしばざくら演奏会 -平均年齢80歳をむかえて-	14:00～	500円	シルバーコーラスしばざくら 細田佳代子 ☎0795-22-4567	
5/11(日)	第125回 しばざくらコンサート 大阪市音楽団が西脇市へやってくる	会場：西脇市民会館 14:00～	一般 2,500円 高校生以下 1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P2-3
6/8(日)	岡田准一主演による話題作品 映画「永遠の0」上映会	会場：西脇市民会館 ①10:00～ ②14:00～	800円 (当日1,200円)	市民企画委員会 <small>ゼロ</small> 西脇市民会館 ☎0795-22-5715	P11
7/13(日)	きて☆みて☆きいて! 第16回「あなたが主役フェスティバル」	会場：西脇市民会館 9:30～16:30	大・中ホール 無料 その他 有料	市民企画委員会 <small>ゼロ</small> 西脇市民会館 ☎0795-22-5715	P11
7/13(日)	ピアノ発表会	13:50頃	無料	ピアノ教室 ピアチェヴォーレ 井上律子 ☎080-6141-0873	

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。



交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き

「西脇」下車すぐ。

三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。

<鉄道>JR加古川線「西脇市駅」より徒歩約20分。

<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線を北へ約15分。

※アピカホール主催の有料公演のみ、アピカ地下駐車場3時間無料駐車サービス券を発行します。

■編集：ポナンタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナンタゴン：こんにちは
(エスペラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2014年3月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナンタゴン 検索 ←ホームページでもご覧いただけます。